



八中だより



第22号

令和8年3月19日

府中市立

府中第八中学校

『寄り道』（卒業式式辞）

校長 高汐 康浩

「その距離を・・・」歌詞の掲載の許可をいただいています。この内容を省きます・・・のままに」
このフレーズにピンときた人がきついていると思います。この言葉は「365日の紙飛行機」という曲の一部です。今から十年位前のNHK連続テレビ小説『あさが来た』の主題歌として制作されたものです。AKB48の楽曲です。最近もテレビの番組などで耳にすることがあると思います。

初めてこの曲に出会ったときに、このフレーズが私の心のどこかにぴたりとはまった感じがしました。私の友人や知り合いからは、よく「高汐は放浪癖（目的もなくふらふらと出歩く癖）がある」などといわれてきました。ときには、揶揄している（からかわれる）ように聞こえることもありましたが、でもまったくおかまいなしでした。その通りですから。私は目標に向かってときにはゴールに向かってまっしぐらではありません。たくさん寄り道をします。今、思えば、この癖がついたのは小学生の頃ではなかったかと考えます。学校の先生からは、「寄り道をしないでまっすぐお家に帰りなさい」と言われていたのですが、学校から家までの約2キロメートルあった通学路にはたくさん誘惑がありました。当時、府中にはキャベツ畑が広がっていました。5月にはキャベツ畑に大量のアオムシが発生します。そのアオムシを見たり触ったりするのが大好きな私はいつまでもキャベツ畑で道草をくっていました。ときには、肥溜めに落っこちてしまったり身体じゅううんこまみれになって帰ってこっぴどく叱られたことがありました。えっ！？なんでうんこまみれなの？と思ってしまうんですね。私が小学生だった昭和四十年代頃までは、畑の肥料として人間のうんこやおしっこを使っていました。そのうんこやおしっこをためておく池が畑にはあり、それを肥溜めといっていたのです。キャベツ畑で夢中になって遊んでいた私は、うっかり肥溜めに落っこちてしまったのです。おめでたい日に、くっさーい話をしてしまい申



し訳ありません。話を戻しましょう。寄り道は私にとっては発見のたくさんある本当に学びの場だったのです。

先日、皆さんの学年の学年だより「輝」の第一号からじっくりと読み返してみました。そうすると、「頼もしい生徒」、「とても責任感のある生徒」、「笑顔が絶えない集団」、「堂々としている」など、皆さんをほめたたえる言葉を本当にたくさん見つけることができました。昼休みに三年生の廊下にお邪魔すると、本当に穏やかな雰囲気を感じました。たまには、とっくみあいをしている場面に遭遇するなど少の例外もあったかもしれませんが、（笑）いい雰囲気です。生活しているようすがよく伝わってきました。少し難しい表現ですが、集団帰属意識や支持的風土が、堅固（けんこ）であるという印象をいつももちました。集団帰属意識とは「クラスやグループの一員であるという自覚や、その集団に対する愛着、一体感のこと」をいいます。支持的風土とは「教室などで、メンバーが不安や脅威を感じることなく、互いに尊重や受容をし合い、安心して主体的に活動できる雰囲気があること」をいいます。このことは、まさに、学年だよりの言葉のとおりで、一、二年生のよい手本となってくれていました。このような心の成長を成し遂げたのは、きつと、皆さんはたくさんさんの困難を経験し、それを乗り越えてきたからこそ、であると思っています。皆さんの学年集団については、今、申しあげたとおりですが、生徒の皆さん一人一人に着目すれば、それぞれが悩んだり苦しんだりしていたようすもよく伝わってきました。だからこそ、皆さんのように優しく、温かく、しかもレジリエントな強い集団に成長したのだと思います。

中学校を卒業していく皆さんには、進学、就職など人生の大きな節目がやってきます。そんなときに大切なことが「それまで経験したことが活かせる」ということです。冒頭のフレーズをもう一度読みます。

「その距離を・・・のままに」

ゴールばかりに拘ることなく、自分の「心のままに」たくさんさんの寄り道をしながら、悩んだり、困ったりしながらも、たくさんさんの経験を積み、一つ一つのことをじっくりと考え、納得しながら、「裏面へ」

（在籍生徒数） 一学年249名、二学年218名、三学年245名
 全校生徒数712名
 〈学校住所・電話番号〉
 〒182-0035 府中市四谷一丁目二八二七
 電話 ○四二（三六四）一八八一
 ★今年度も学校内外から、教育活動へのたくさんさんの励まし、「感想、ご意見」などをいただきました。ありがとうございました！

発見 対話 授業のようす 決定 表現

三月十二日の2年生の国語（谷合教諭）の授業では、DX（キャンパIAI）とデジタル機能をフル活用し、プロンプトとして条件を付けた物語の作成をAIに指示しました。生徒たちは、AIの機能を十分に活用しながらも「対話」をとおして、これまで学んだ「表現」技法を確認しました。あわせて、言葉のもつ価値を描く工夫を行うことにより気づき（発見）をしていました。三月十七日の1年生の少人数の英語（菅原教諭）の授業では、STUDYの発音について、生徒同士で教え合いをしていました。なぜ、STUDYにならぬのかについて、これまでの学びから、「S」の発音が無音音であることを「発見し」、「SU」と書き表すと実際の発音と違うものになってしまうことを「対話」をとおして教え合いと確認を見事に行っていました。

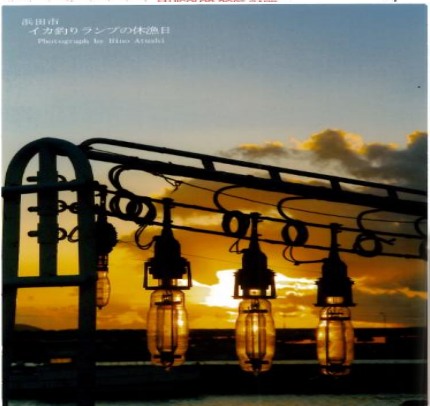


ということです。保護者の皆様、お子様が立派に中学校を卒業されますことを心よりお祝い申し上げます。中学校卒業という節目を迎えられ、これまでのご苦労も大きな喜びに変わっていることと存じます。この三年間、本校の教育活動に格別のご理解とご協力をいただきましたことを、全教職員とともに感謝いたしております。これからも、お子様が健やかにたくましく成長されますようお祈り申し上げます。最後に、なまじく成長されまうお祈り申し上げます。これから、府中市教育委員会教育長職務代理者 日野佳昭 様、府中市福祉保健部健康推進課長補佐 大塚 龍 様をはじめとして、ご来賓の皆様にはご多用の中、ご臨席を賜り心よりお礼申し上げます。卒業生に対するこれまでのご厚情と本校教育活動へのご支援に対しまして、今一度深く感謝申し上げます。

たくさんの方の知識や技を自分のものにしてほしいのです。例えば、卒業間際まで自分の進路を悩んだ人がいれば、それも寄り道の一つと考えればそれは貴重な学びの場なのです。皆さんには、これから進級、進学や就職など人生の大きな節目が訪れます。そのときは、ぜひ、このことを思い出してもらえればと思います。もうひとつ、子どもの頃から人間関係で悩みの多かった私が、人と関わる際に特に大切にしてきたことをお話しします。皆さんのこれからの生活に少しでも役に立てばという思いでお伝えします。人には、★十分なほど温かく、でも、甘くなく★場合によっては厳しく、でも、けっして冷たくなく★どんな場合でも親しみのある★けっして不公平でない、そして、その人に応じた接し方をする

南米楽器演奏会講演会の講師の先生からの絵葉書

△剛略 先日は、貴校でのお話と演奏の機会をいただき、ありがとうございました。熱いお礼を申し上げます。生徒の皆さんと一緒に過ごすことができて、最高に幸せな時間を過ごしました。貴校の益々の発展を祈念いたします。機会がありましたら、島根県へ行って、波田さんにおいでくださいませ。横田 啓二



活躍する八中生

お知らせ

重要

- 【敬称略】
- ★陸上競技部★ 第79回府中駅伝競走大会 中学生男子の部 第4位 Aチーム 56分04秒 和田 響 清水 航平 小澤 啓人 細川 桜佑 中込 琥太郎 毛利 舜 中学生女子の部 第4位 Dチーム 47分19秒 北山 珠由 田邊 来未 中川 里依珠 森田 葵葉 湯川 仁愛
 - ★令和七年度 東京都体育優良生徒★ 三年 菅良輔 春山 璃乃
 - ★産業教育振興会 優良生徒表彰★ 三年 勝本 倫太郎 山本 美那
- ※ 学校外でのスポーツ活動、文化活動等における生徒の活躍について学校だよりで紹介いたしますので、受賞等があった場合は学校担任にご連絡ください。

思春期は、心身ともに大きく成長する時期だからこそ、悩みをもつことがあります。悩みを抱えてしまつて困っているときに、相談できる相談窓口はたくさんありますので、「不安や悩みがあるとき」は、「一人で悩まず、相談しよう」「相談する」というのは、「保護者向け相談窓口」と「TO KYOほっとメッセージチャンネル」を紹介することができます。年度末でタブレットを回収しましたので、生徒の皆さんにはプリントで周知をしています。

